

<b>犯罪者処遇(矯正保護)</b> Treatment of Offenders (Focus on Prison, Probation and Parole)		更新
<b>対象国の条件:</b>		
<b>研修コース番号:</b> 201984514-J002		
<b>案件番号:</b> 201984514		
<b>主分野課題:</b> ガバナンス/法・司法		
<b>副分野課題:</b>		
<b>使用言語:</b> 英語		
<b>案件概要</b>		
犯罪者処遇に携わる刑事司法・矯正保護実務家を対象に、施設内および社会内における犯罪者処遇について、最新の国際的動向に沿ったテーマについて、各国の実務における知識や経験、課題を共有するとともに、国内外の専門家による講義、グループ討議や関係機関の視察を通じて、各国の実務改善のためのベストプラクティスを探究し、実務家同士の国際的ネットワークを構築する機会を提供する。		
<b>目標／成果</b>		<b>対象組織／人材</b>
<b>【案件目標】</b> 犯罪者処遇に関する特定の課題（毎年度ごとに設定）について、最新の国際的動向を踏まえた上で、各国の経験及び今後の方向性が共有されるとともに、各国の実務改善のための継続的な情報交換に向けたネットワークが構築される。		<b>【対象組織】</b> 犯罪者処遇を担当する刑事司法機関（警察、検察庁、裁判所、法務省、内務省、矯正保護・更生保護担当機関）
<b>【成果】</b> 1. 犯罪者処遇に関する特定の課題（毎年度ごとに設定）について、参加各国の現状と課題が共有される。 2. 特定の課題について、日本の経験を含めた最新の国際的動向が共有される。 3. 特定の課題について、各国の課題に対する有効な対策が検討される。 4. 特定の課題について、課題解決に向けた方向性が共有される。 5. 特定の課題について、課題解決のための継続的な情報交換に向けたUNAFEIを中心とするネットワークが構築される。		<b>【対象人材】</b> 各組織において指導的立場にある職員  <b>【職務経験】</b> 5年以上の実務経験を有し、特定の課題（毎年度ごとに設定）に関する業務に従事した経験を有する者
<b>内 容</b>		2019/8～2019/9
<b>【事前活動】</b> Individual Presentation Paperの作成、UNAFEI教官によるフォローアップ		<b>本邦研修期間</b>
<b>【本邦研修】</b> 1. 国別発表 Individual Presentation Paperの発表・質疑応答 2. 講義 犯罪者処遇に関する講義（講師：UNAFEI教官、日本の刑事司法関係者、海外招聘講師） 3. 視察 刑務所、保護観察所、裁判所等 4. 討議・指導 UNAFEI教官の指導のもと小グループに分かれての討議、グループレポート作成 5. グループ発表 グループレポートの発表・質疑応答		<b>担当課題部</b> 産業開発・公共政策部
<b>【参考情報】</b> 2018年度は「薬物使用者処遇の実務」を扱う予定。		<b>所管国内機関</b> JICA東京（産業公共）
		<b>関係省庁</b> 法務省
		<b>実施年度</b> 2019～2021
<b>主要協力機関</b>	調整中	
<b>特記事項及びホームページ</b>	<国際連合アジア極東犯罪防止研修所（UNAFEI）・HP> <a href="http://www.unafei.or.jp/">http://www.unafei.or.jp/</a>	